

# 令和5年度 第5学年 評価規準

## 評価について

「あゆみ」に記載する、①観点別学習状況、②行動のようす、③特別活動のようすの評価は、学校で定める評価規準をもとに評価を行っています。

①観点別学習状況は、評価規準をもとに、3段階評価を行っています。

A、B、Cの3段階評価です。	
「目標に対して十分満足できる」	A
「目標に対しておおむね満足できる」	B
「目標に対して努力を要する」	C

②行動のようすは、評価規準をもとに、項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

③特別活動のようすは、特別活動（1・2・3年生は学級活動、児童会活動、学校行事、4年生以上は学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事）全体にわたって認められる、お子様の活動を評価します。内容ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

## 評価規準の内容について

評価規準に記載されている内容は、3段階評価の規準に対しておおむね満足できる場合は、3段階評価のBとなります。

※評価規準は、年度当初に計画したものを記載しているため、児童の実態や学習状況に応じて単元や内容を変更している場合もあります。

## 第5学年 国語科 後期 評価規準

### 単元一覧表

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
たずねびと	オ	マ、ミ、ム	粘り強く物語の全体像を具体的に想像し、学習の見通しをもって、物語に対する思いや考えを伝え合おうとしている。
漢字の広場②	エ	ハ	進んで第4学年までの配当されている漢字を書き、学習課題に沿って、文を書こうとしている。
漢字の読み方と使い方	エ、セ		進んで漢字の読み方や使い方について関心を持ち、学習課題に沿ってそれらを理解しようとしている。
秋の夕暮れ	シ	ニ	積極的に言葉の響きやリズムに親しみ、学習課題に沿って秋らしいものや様子を文章に書こうとしている。
よりよい学校生活のために (意見が対立したときには)	オ、サ、チ	ツ、ト、ナ	粘り強く互いの立場や意図を明確にしなが、学習の見通しをもって身の回りの問題を解決するために話し合おうとしている。
漢字の広場③	エ	ハ	進んで第4学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って、文を書こうとしている。
固有種が教えてくれること/統計資料の読み方/ グラフや表を用いて書こう	カ、サ、タ	ツ、ト、ナ	粘り強く文章と図表などを結び付けて読み、学習の見通しをもって、読み取った筆者の工夫を生かして、統計資料を用いた意見文を書こうとしている。
古典芸能の世界—語りで伝える	ス		進んで昔の人のものの見方や感じ方を知り、学習課題に沿って、古典について解説した文章を読もうとしている。
カンジー博士の暗号解読	エ		進んで漢字の読み方について関心を持ち、これまでの学習を生かして、漸次書こうとしている。
古典の世界(二)	シ		進んで言葉の響きやリズムに親しみ、学習課題に沿って、漢文を音読しようとしている。
漢字の広場④	エ	ハ	進んで第4学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って、文を書こうとしている。
やなせたかし—アンパンマンの勇気	オ	ヘ、ミ、ム	積極的に、文章を読んで理解したことにもとづいて自分の考えをまとめ、学習課題にもとづいて、考えたことを交流しようとしている。
あなたは、どう考える	カ	ニ、ヌ、ネ、 ハ、ヒ	粘り強く、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって、意見文を書こうとしている。
冬の朝	シ	ニ	積極的に言葉の響きやリズムに親しみ、学習課題に沿って、冬らしいものや様子を文章に書こうとしている。
生活の中で詩を楽しもう	ク、タ	マ	進んで詩の表現の効果を考え、学習課題に沿って、詩の楽しみ方を見つけようとしている。
方言と共通語	セ		進んで共通語と方言との違いに関心を持ち、学習課題に沿って、詩の楽しみ方を見つけようとしている。

漢字の広場⑤	エ	ハ	進んで第4学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って、文を書こうとしている。
想像力のスイッチを入れよう	カ	フ、ミ、ム	積極的に意見や感想を共有して、自分の考えを広げ、学習の見通しをもって、メディアとの関わり方について話し合おうとしている。
複合語	オ		進んで複合語の構成や変化について関心を持ち、学習課題に沿って、それらを理解しようとしている。
伝わる表現を選ぼう	ア、オ		積極的に、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識し、学習課題に沿って、手紙を書こうとしている。
この本、おすすめします		ネ、ハ	粘り強く、目的や意図に応じて自分の考えが伝わるように書き方を工夫し、学習の見通しをもって、推薦する文章を書こうとしている。
提案しよう、言葉とわたしたち	ア、オ	ツ、ナ	粘り強く話の構成を考え、学習の見通しをもって、提案するスピーチをしようとしている。
日本語の表記	ウ	セ	進んで、日本語の表記における漢字と仮名の適切な使い分けについて考え、学習課題に沿って、理解しようとしている。
漢字の広場⑥	エ	ハ	進んで第4学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って、文を書こうとしている。
大造じいさんとガン	ケ、ヘ	マ、ミ、ム	粘り強く、表現の効果を考え、学習の見通しをもって、物語の魅力をまとめようとしている。

### ○知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方

記号	内容
ア	言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。
イ	話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。
ウ	文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くこと。
エ	第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。
オ	思考に関わる語句の量を増やし、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。
カ	文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解すること。
キ	日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。
ク	比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。
ケ	文章を音読したり朗読したりすること。

### ○知識及び技能(2)情報の扱い方

記号	内容
コ	原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。

サ	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。
---	---

### ○知識及び技能(3)我が国の言語文化

記号	内容
シ	親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。
ス	古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知ること。
セ	語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解すること。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。
ソ	書写に関する次の事項を理解すること。
タ	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気付くこと。

### ○思考力、判断力、表現力等【A話すこと・聞くこと】

記号	内容
チ	目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。
ツ	話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。
テ	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。
ト	話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。
ナ	互いの立場や意図を明確にしながらかつ計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。

### ○思考力、判断力、表現力等【B書くこと】

ニ	目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり、関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。
ヌ	筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。
ネ	目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
ノ	引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
ハ	文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。
ヒ	文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。

### ○思考力、判断力、表現力等【C読むこと】

フ	事実と感想、意見などとの関係を、叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。
ヘ	登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。
ホ	目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。
マ	人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。
ミ	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。
ム	文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。

## 第5学年 社会 後期 評価規準

### 単元一覧表

記号	内容
ア	未来を支える食料生産
イ	未来をつくり出す工業生産
ウ	未来とつながる情報
エ	国土の自然とともに生きる

### ○知識・技能

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料生産に関わる人々は、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送方法や販売方法を工夫したりして、良質な食料を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解している。</li> <li>・各種の資料で調べ、まとめている</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解している。</li> <li>・工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解している。</li> <li>・貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解している。</li> <li>・地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放送、新聞などの産業は、国民生活に大きな影響を及ぼしていることを理解している。</li> <li>・大量の情報や情報通信技術の活用は、様々な産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解している。</li> <li>・聞き取り調査をしたり映像や新聞などの各種資料で調べたりして、まとめている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解している。</li> <li>・森林は、その育成や保護に従事している人々の様々な工夫と努力により国土の保全など重要な役割を果たしていることを理解している。</li> <li>・関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに、公害から国土の環境や国民の健康な生活を守ることの大切さを理解している。</li> <li>・地図帳や各種の資料で調べ、まとめている。</li> </ul>

### ○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して、食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現している。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現している。</li> <li>・製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、工業生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現している。</li> <li>・交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、貿易や運輸の様子を捉え、それらの役割を考え、表現している。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を集め発信するまでの工夫や努力などに着目して、放送、新聞などの産業の様子を捉え、それらの産業が国民生活に果たす役割を考え、表現している。</li> <li>・情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、表現している。</li> </ul>

エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害の種類や発生の位置や時期，防災対策などに着目して，国土の自然災害の状況を捉え，自然条件との関連を考え，表現している。</li> <li>・森林資源の分布や働きなどに着目して，国土の環境を捉え，森林資源が果たす役割を考え，表現している。</li> <li>・公害の発生時期や経過，人々の協力や努力などに着目して，公害防止の取り組みを捉え，その働きを考え，表現している。</li> </ul>
---	--

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の水産業における食料生産について，主体的に問題解決しようとしたり，その発展について多角的に考えようとしたりしている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の工業生産について，主体的に問題解決しようとしたり，その発展について多角的に考えようとしたりしている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の社会の情報化と産業の関わりについて，主体的に問題解決しようとしたり，よりよい社会を考え，学習したことを社会生活に生かそうとしている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の国土の自然環境と国民生活との関連について，主体的に問題解決しようとしたり，よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。</li> </ul>

## 第5学年 算数科 後期 評価規準

### 後期 単元一覧表

記号	単元名
ア	偶数と奇数、倍数と約数
イ	分数と小数、整数の関係
ウ	分数のたし算とひき算
エ	平均
オ	単位量あたりの大きさ
カ	四角形と三角形の面積
キ	割合
ク	帯グラフと円グラフ
ケ	変わり方調べ
コ	正多角形と円周の長さ
サ	角柱と円柱

### ○知識及び技能

記号	内容
ア	偶数、奇数、及び倍数、約数について知り、それらの意味について理解するとともに、偶数と奇数を類別したり倍数と約数を求めたりすることができる。
イ	整数の除法の結果は分数を用いると1つの数で表せることや、分数と小数、整数の関係を理解するとともに、分数を小数で表したり、小数、整数を分数の形になおしたりすることができる。
ウ	分数の性質や通分、約分の意味、異分母の分数の加法及び減法の意味について理解するとともに、通分や約分、異分母の分数の加減計算ができる。
エ	平均の意味について理解するとともに、測定した結果の平均を求めることができる。
オ	異種の2量の割合としてとらえられる数量について、速さなど単位量あたりの大きさの意味及び表し方について理解し、速さや単位量あたりの大きさを求めたり、比べたりすることができる。
カ	平行四辺形、三角形、台形、ひし形などの面積の求め方を理解し、公式を用いて面積を求めることができる。
キ	2つの数量の関係について、割合を用いた比べ方や百分率の表し方などを理解し、割合を用いて比べたり、割合や百分率を求めたりすることができる。
ク	円グラフや帯グラフの特徴とそれらの用い方や、データの収集や適切な手法の選択などを理解し、統計的な問題解決をすることができる。
ケ	伴って変わる2つの数量について、表や式、図を用いて変化や対応の特徴を調べ、式に表すことができる。
コ	正多角形の性質や円周率の意味を理解し、円を使って正多角形をかいたり、円周率を使って直径や円周の長さを求めたりすることができる。
サ	角柱、円柱の意味や性質について理解し、角柱、円柱の展開図をかいて構成することができる。

### ○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
ア	乗法及び除法に着目し、整数を偶数と奇数の2つの集合に類別してとらえたり、倍数と約数の集合をとらえたりするとともに、整数の性質を図や式を用いて考え表現している。
イ	分数の表現に着目し、分数を整数の除法の結果としてとらえたり、分数と小数、整数の関係をとらえたりするとともに、それらを分数や式を用いて考え表現している。

ウ	単位分数に着目して、分数の相当及び大小関係や、異分母の分数の加減計算の仕方を図や式などを用いて考え表現している。
エ	概括的にとらえることに着目して、測定した結果を平均する方法や平均から全体量を求める方法を図や式などを用いて考え表現している。
オ	異種の2量の割合としてとらえられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり表現したりする方法を図や式などを用いて考え表現している。
カ	平行四辺形、三角形、台形、ひし形などの構成要素や性質に着目し、既習の面積の求め方を基にして、図や式を用いて面積の求め方を考え、表現している。
キ	2つの数量の関係に着目し、倍の意味を基に、割合を用いた比べ方や表し方を図や式などを用いて考え表現している。
ク	目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的にとらえ考察している。
ケ	伴って変わる2つの数量の関係に着目し、表や式、図を用いてその関係を説明している。
コ	図形を構成する要素や図形間関係に着目し、正多角形の性質を見いだしたり、円を使った正多角形のかき方を考えたり、円周率が一定であることをとらえたりして、説明している。
サ	図形を構成する要素に着目し、角柱、円柱の構成要素やそれらの位置関係の性質を見だし、その性質を基に既習の図形をとらえ直し、説明している。

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	偶数と奇数、倍数、約数の考えを問題解決や、日常生活の場面で役立てようとしている。
イ	分数を用いると整数の除法の結果が1つの数で表せるよさに気づき、それを活用しようとしている。
ウ	異分母分数の大小を比べる方法に関心をもち、異分母分数の加法及び減法の計算のしかたを考えようとしている。
エ	平均の用いられる問題場面を解決する過程で、測定した結果を平均する方法について考察し、平均の考えを日常生活に活用しようとしている。
オ	速さなど単位量当たりの大きさの意味及び表し方を、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えている。
カ	平行四辺形や三角形、ひし形、台形の面積の求め方を、既習の正方形や長方形の面積の求め方をもとに考えようとしている。
キ	日常生活の場面で、2つの数量の関係を割合を用いて考えようとしている。
ク	円グラフや帯グラフの特徴や、グラフのかき方・読み方を活用して、身近な事象や問題場面において統計的な問題解決を行おうとしている。
ケ	伴って変わる2つの数量の関係について、表や式、図を用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。
コ	図形を構成する要素やそれらの関係に着目して、図形の性質を考察したり、見出した性質について筋道を立てて説明したりしようとしている。
サ	直方体・立方体の性質や平行・垂直などの関係を用いて、角柱や円柱の性質や見取図・展開図のかき方について考え、身の回りの立体図形についての理解を深めようとしている。



## 第5学年 理科 後期 評価基準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	雲と天気の変化
イ	流れる水のはたらき
ウ	ふりこのきまり
エ	もののとけ方
オ	電流と電磁石

### ○知識及び技能

記号	内容
ア	空を観察しながら、1日の雲の量や動きなどを調べ、結果を適切に記録している。
ア	天気の変化は、雲の量や動きと関係があることを理解している。
ア	天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できることを理解している。
ア	雨や雪などの天気の変化による災害や備え、もたらされる多くの恵みについて、資料を目的に応じて選択して調べている。
ア	天気の変化は、雲の量や動きと関係があることを理解している。
ア	天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できることを理解している。
ア	雨や雪などの天気の変化による災害や備え、もたらされる多くの恵みについて、資料を目的に応じて選択して調べている。
イ	目的に応じて器具を用意し、正しく扱いながら、流れる水のはたらきによる地面の変化を調べている。
イ	流れる水には、地面を侵食したり、土などを運搬したり堆積させたりするはたらきがあることを理解している。
イ	流れる水の量の変化による地面の変化の違いを調べ、得られた結果を適切に記録している。
イ	流れる水の量が変化すると、侵食や運搬のはたらきが変化することを理解している。
イ	野外観察を計画的かつ安全に行ったり、映像資料などを活用して調べたりしている。
イ	川の上流と下流によって、川幅や水の流れの速さ、川原の石の形や大きさなどに違いがあることを理解している。
イ	流れる水の速さや量が変わることで起こる災害があることや、人々やそのくらしを災害から守る取り組みについて理解している。
ウ	振り子の運動の規則性を調べる工夫をし、それぞれの実験器具を目的に応じて用意し、安全に正しく操作し、計画的に実験している。
ウ	振り子の運動の規則性を調べ、その過程を適切に記録し、結果を適切に計算して記録している。
ウ	振り子が1往復する時間は、おもりの重さや振れ幅に関係なく、振り子の長さによって変わることを理解している。
エ	ものが水に溶けても、水とものを合わせた重さは変わらないことを理解している。
エ	ものの溶け方の違いを調べる工夫をし、電子てんびんやメスシリンダーを目的に応じて用意し、安全に正しく操作して実験をしている。
エ	ものが水に溶ける量には、限度があることを理解している。
エ	水の量を増やすと、水に溶けるものの量も増えることを理解している。
エ	ものが水に溶ける量は、水の温度、溶けるものによって違いがあることを理解している。
エ	溶けているものを取り出す方法を工夫し、ろ過器具などを目的に応じて用意し、安全に正しく使って実験をしている。
エ	水溶液の性質を利用して、水に溶けているものを取り出すことができることを理解している。

オ	電磁石を正しくつくり、電流を流してそのはたらきを調べ、気づきや疑問を適切に記録している。
オ	電流の流れているコイルは、鉄心を磁化するはたらきがあり、電流の向きが変わると、電磁石の極が変わることを理解している。
オ	電流計などを目的に応じて用意し、安全に正しく使って、電磁石の強さの変化を計画的に調べ、その過程や結果を適切に記録している。
オ	電磁石の強さは、電流の大きさやコイルの巻数によって変わることを理解している。

### ○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
ア	天気の変化と雲の量や動きなどの関係について、予想や仮説をもとに、自らの考えを表現している。
ア	収集した気象情報から考察して、天気の変化の規則性を見だし、表現している。
イ	流れる水のはたらきについて、予想や仮説をもち、条件に着目しながら解決の方法を発想し、表現している。
イ	実際の川での流れる水のはたらきと土地の変化について、関係づけて考察し、表現している。
ウ	振り子の運動の変化とその要因について予想や仮説をもち、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。
ウ	振り子の運動の変化とその要因とを関係づけて考察し、表現している。
エ	ものの溶け方や溶けたもののゆくえについて、発想した予想や仮説をもとに、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。
エ	ものが水に溶ける量について、発想した予想や仮説をもとに、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。
エ	ものが溶ける量を水の温度と関係づけて考察し、表現している。
オ	電磁石のはたらきについて、永久磁石と比べることで問題を見だし、表現している。
オ	電磁石に電流を流したときの極の変化とその要因について予想や仮説をもち、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。
オ	電磁石の極の変化と電流の向きを関係づけて考察し、表現している。
オ	電磁石に電流を流したときの電磁石の強さとその要因について予想や仮説をもち、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。
オ	実験の結果から、電磁石の強さと電流の大きさやコイルの巻数を関係づけて考察し、表現している。

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	雲と天気の変化に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、雲のようすを調べようとしている。
ア	天気の変化は、わたしたちの生活に不可欠であることから、よりよいくらしのあり方について考えようとしている。
ア	雲と天気の変化に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、雲のようすを調べようとしている。
ア	天気の変化は、わたしたちの生活に不可欠であることから、よりよいくらしのあり方について考えようとしている。
ア	雲と天気の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
イ	流れる水のはたらきに進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、調べようとしている。
イ	流れる水のはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
ウ	振り子の運動に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、振り子の運動の規則性を調べようとしている。
ウ	振り子の運動の規則性について学んだことを生活に生かそうとしている。

エ	ものを水に溶かすことに進んでかかわり, 粘り強く, 他者とかかわりながら, ものの溶け方の規則性を調べようとしている。
エ	ものが水に溶けるときの規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
オ	電磁石の導線に電流を流したときに起こる現象に進んでかかわり, 粘り強く, 他者とかかわりながら電磁石のはたらきを調べようとしている。
オ	電磁石の性質やはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

## 第5学年 音楽 後期 評価規準

### 前期 単元一覧表

記号	単元名
ア	鑑賞 「組曲「カレリア」から『行進曲風に』」「世界の声の音楽・世界の楽器のひびき」「つるぎのまい」 「ピアノ五重奏曲『ます』第4楽章」「日本の民謡をたずねて」
イ	器楽 「風とケーナのロマンス」「ルパン三世のテーマ」
ウ	音楽づくり 「リズムのずれて音楽を作ろう」
エ.	歌唱「赤とんぼ」「こきりこ節」「冬げしき」「スキーの歌」「君をのせて」
オ.	我が国や諸外国の音楽「子守り歌」

### ○知識及び技能

記号	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解している。</li> <li>・思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身につけている。</li> </ul>
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解している。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と拍、旋律、音の重なり、フレーズ、音楽の縦と横との関係との関わりについて理解している。</li> <li>・多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて理解している。</li> <li>・範奏を聴いたり、楽譜を見たりして演奏する技能を身に付けて演奏している。</li> <li>・音色や響きに気を付けて旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けて演奏している。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。</li> <li>・音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。</li> <li>・発想を生かした表現をするために必要な設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして音楽をつくっている。</li> <li>・音楽の仕組みを用いて、音楽をつくっている。</li> </ul>
エ.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の構造や、曲想と歌詞の内容との関りを理解している。</li> <li>・思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌ったり、全体の響き、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったりしている。</li> </ul>
オ.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国や諸外国の音楽の曲想と旋律、拍との関わりについて気づいている。</li> <li>・我が国や諸外国の音楽を演奏するために必要な技能を身に付けて表現している。</li> </ul>

### ○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
	音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えている。
ア	曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。
イ	曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・即興的に表現することを通して、音楽づくりの様々な発想を得ている。</li> <li>・音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</li> </ul>
エ	各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて表現を工夫し、どのように声を合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。
オ	音色、旋律拍を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聞き取ったことと感じ取ったこととの関りについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもっている。

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
	音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に、学習活動に取り組もうとしている。
ア	曲や演奏のよさを理解して聴こうとしている。

イ	曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、音色や響きに気を付けて演奏している。
ウ	様々な発想を生かし、思いや意図をもって全体のまとまりを意識した音楽をつくろうとしている。
エ	歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、歌唱している。
オ	主体的に・協働的に、我が国や諸外国の音楽の特徴を感じ取る学習活動に取り組もうとしている。

## 第5学年 図画工作科 後期 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	使って楽しい焼き物
イ	言葉から思いを広げて
ウ	まだ見ぬ世界
エ	ほり進めて刷り重ねて
オ	ミラクル！ミラーステージ

### ○知識・技能

記号	内容
ア	<p>知識：用途を考えて、楽しく使える焼き物をつくる時の感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。</p> <p>技能：表現方法に応じて粘土を活用するとともに、切り糸やかきべら、のし棒などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
イ	<p>知識：物語に触れて、想像したことを表す時の感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。</p> <p>技能：表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
ウ	<p>知識：写真から想像を広げて、絵に表す時の感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。</p> <p>技能：表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、描画材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
エ	<p>知識：彫ったり刷ったりしながら、形や色の重なりを確かめて、版に表す時の感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。</p> <p>技能：表現方法に応じて彫刻刀、版画の用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
オ	<p>知識：鏡の面白さ、不思議さを生かし、材料を組み合わせる時の感覚や行為を通して、奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。</p> <p>技能：表現方法に応じてミラーシートなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>

### ○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<p>表現：動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、粘土に触れて感じたこと、使う様子を想像したこと、見たことから表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品や生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。</p>

イ	<p>表現：物語から感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題に表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>
ウ	<p>表現：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、写真から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>
エ	<p>表現：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>
オ	<p>知識：奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に自分のイメージをもちながら、ミラーシートに形を映して感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。</p> <p>技能：表現方法に応じてミラーシートなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	つくりだす喜びを味わい、主体的に用途を考えて、楽しく使える焼き物をつくる学習活動に取り組もうとしている。
イ	つくりだす喜びを味わい、主体的に物語などに触れて、想像したことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
ウ	つくりだす喜びを味わい主体的に写真から想像を広げて、絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
エ	つくりだす喜びを味わい、主体的に彫ったり刷ったりしながら、形や色の重なりを確かめて、版に表す学習活動に取り組もうとしている。
オ	つくり出す喜びを味わい、主体的に鏡の面白さ、不思議さを生かし、材料を組み合わせつつ作る学習活動に取り組もうとしている。

## 第 5 学年 家庭科 後期 評価規準

### 後期 題材一覧

記号	単元名
ア	ミシンでソーイング
イ	食べて元気に
ウ	生活を支えるお金と物
エ	暖かく快適に過ごす着方
オ	暖かく快適に過ごす住まい方
カ	いっしょにほっとタイム

### ○知識及び技能

記号	内容
ア	ミシンを用いた直線縫いにより、目的に応じた縫い方や製作に必要な用具の安全な取扱いができる。
イ	米飯及びみそ汁の調理の仕方や、食品の体内での主な働きを理解し、米飯及びみそ汁の調理に関する基礎的・基本的な技能を身に付けている。
ウ	購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。
エ	冬の季節に合わせた快適な着方について理解し、寒い季節を乗り越えるための着方に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
オ	冬の季節に合わせた快適な住まい方について理解し、環境に配慮した快適な住まい方に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
カ	家族との触れ合いや団らんの大切さを理解している。

### ○思考力・判断力・表現力

記号	内容
ア	ミシンを用いた直線縫いにより、目的に応じた縫い方を考えたり、工夫したりしている。
イ	米飯及びみそ汁の調理の仕方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。
ウ	品質や価格などの情報を活用し、目的にあった物の選び方や買い方、計画的な使い方を考えたり工夫したりしている。
エ	冬の季節に合わせた快適な住まい方について課題を見付け、その解決を目指して環境に配慮した住まい方について考えたり、工夫したりしている。
オ	冬の季節に合わせた快適な着方について課題を見付け、その解決を目指して工夫した服の着方について考えたり、工夫したりしている。
カ	家族とのかかわりについて課題を見付け、家族との触れ合いや団らんを楽しくするために工夫しようとしている。

### ○主体的に取り組む態度

記号	内容
ア	布を用いた生活に役立つ物を製作することに関心を持ち、ミシンを用いた直線縫いで製作し活用しようとしている。
イ	日本の伝統的な日常食である米飯とみそ汁の調理に関心を持ち、栄養を考えて調理しようとしている。
ウ	物や金銭の大切さに気付き、物の選び方や買い方に関心を持ち、適切に買い物をしようとしている、
エ	冬の季節に合わせた着方に関心を持ち、暖かく過ごすための服の着方について考えようとしている。
オ	冬の季節に合わせた住まい方に関心を持ち、環境に配慮して身の回りを快適に整えようとしている。
カ	衣食住などの学習活動を通して、自分の成長と家族に関心を持ち、家族との触れ合いや団らんの場をもったり、自分の家庭生活をよりよくしたりしようとしている。



## 第5学年 体育 後期 評価規準

### 後期 単元一覧表

記号	内容
ア	表現運動
イ	ゴール型ゲーム（ハンドボール）
ウ	陸上運動（走り高跳び）
エ	器械運動（跳び箱）
オ	体づくり運動（体の動きを高める運動）
カ	保健（けがの予防）

### ○知識・技能

記号	内容
ア	・表現運動の行い方を理解するとともに、いろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ったり、簡単なひとまとまりの動きにして表現したりすることができる。
イ	・簡易化されたゲームで、その行い方を理解するとともに、ボール操作とボールを持たないときの動きができる。
ウ	・走り高跳びの行い方を理解するとともに、リズムカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。
エ	・跳び箱運動の行い方を理解するとともに、切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったりすることができる。
オ	・体の動きを高める運動の行い方を理解するとともに、ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動をすることができる。
カ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故や身の回りの生活の危険が原因となって起こるけがの防止には、周囲の危険に気付くこと、的確な判断の下に安全に行動すること、環境を安全に整えることが必要であることが分かる。</li> <li>・けがの簡単な手当は速やかに行う必要があることが分かる。</li> <li>・傷口を清潔にする、圧迫して出血を止める、患部を冷やすなどの簡単な手当ができる。</li> </ul>

### ○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を見付け、その課題の解決の仕方を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んだりしている。</li> <li>・課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりしている。</li> <li>・課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の能力に適した課題の解決の仕方、記録への挑戦の仕方を工夫したり、課題に応じた練習の場や段階を選んだりしている。</li> <li>・自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けたり、考えた事を他者に伝えたりしている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決の仕方を考えたり、課題に応じた練習の場や段階を選んだりしている。</li> <li>・課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>
オ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体の動きを高める運動について、自己の心と体の状態や体力に応じて運動の課題や行い方を選んでいる。</li> <li>・体の動きを高めるために自己やグループで考えた運動の行い方を他者に伝えている。</li> </ul>

カ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や事例などを用いた話合いを通して、けがの防止について身近な生活における課題を見付け、危険の予測や回避をしたり、けがを手当したりする方法を考えている。</li> <li>・けがの防止や手当の視点から、危険の予測や回避、けがの手当について考えたことを表現している。</li> </ul>
---	---

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	・運動に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりしようとする。
イ	・運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動したり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとする。
ウ	・運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動したり、場や用具の安全に気を配ったりしようとする。
エ	・運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動したり、場や用具（器械・器具）の安全に気を配ったりしようとする。
オ	・運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動したり、場や用具の安全に気を配ったりしようとする。
カ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・けがの防止の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に向け、主体的に学習に取り組もうとする。</li> <li>・日常生活でけがや事故にあわないために、安全な行動を心がけようとする。</li> </ul>

## 第5学年 英語 後期 評価規準

### 前期 単元一覧表

記号	単元名
ア	Unit 4 「He can bake bread well」
イ	Unit 5 「where is the post office?」
ウ	Unit 6 「What would you like?」
エ	Unit 7 「Welcome to Japan.」
オ	Unit 8 「Who is your hero?」

### ○知識及び技能

記号	
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ I/You/He/She can～. Can you～? Who is～? This is～およびその関連語句などについて、理解している。</li> <li>・ 身近な人のできることなどについて、外国語を用いて聞いたり、伝え合ったり、話したりする技能を身に付けている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ where is～? Go straight for～block(s). Turn left/right. by/in/on/under You can see it on your left/rightおよびその関連語句などについて理解している。</li> <li>・ 場所や位置のたずね方や答え方などについて、外国語を用いて、聞いたり、伝え合ったりする技能を身に付けている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ What would you like? I'd like～. How much is it? It's～yen. およびその関連語句などについて、理解している。</li> <li>・ 丁寧な表現を使って注文したり、会計したりすることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったりしている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Why do you like～? We have～. What do you do～? I usually～. You can～. およびその関連語句などについて、理解している。</li> <li>・ 日本の四季や文化などについて、外国語を用いて、聞いたり、伝え合ったりする技能を身に付けている。</li> </ul>
オ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Who is your hero? My hero is～. Why is～your hero? He/She is good at～. およびその関連語句などについて、理解している。</li> <li>・ 日常生活やあこがれの人が得意なことなどについて、外国語を用いて聞いたり、伝え合ったり、話したりする技能を身に付けている。</li> </ul>

### ○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
ア	自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、地域に住む身近な人のできることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしている。
イ	自分の知りたい場所や位置をたずねたり、相手を案内したりするために、場所や位置のたずね方や答え方などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったりしている。
ウ	自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、丁寧な表現を使って注文したり、会計したりすることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったりしている。
エ	自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、日本の四季や文化などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしている。
オ	自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、日常生活やあこがれの人が得意なことなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしている。

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	記号
共通	・外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
ア	自分のことを伝えたり、相手のことをよく知ったりするために、お互いの考えや気持ちを伝え合おうとしている。
イ	自分の知りたい場所や位置をたずねたり、相手を案内したりするために、場所や位置のたずね方や答え方などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったりしようとしている。
ウ	丁寧な表現を使って注文したり、会計したりすることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったりしようとしている。
エ	自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、日本の四季や文化などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしようとしている。
オ	他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしようとしている。

## 5年 行動の様子

### 【基本的な生活習慣】

- ・ 危険な遊びや場所を避け、自他の安全を考えて遊んでいる。
- ・ 登下校時、高学年としての自覚をもち交通安全に気を付けている。
- ・ 時と場に応じたあいさつや言葉づかいをしている。
- ・ 食事の作法を理解し、それにしたがって食事をしている。
- ・ 常に全体を考え、わがままな行動を慎んでいる。
- ・ 自分の言動をふり返り、深く考え、節度を守り、節制に心がけている。

### 【健康・体力の向上】

- ・ 周囲の人々となごやかに触れ合っている。
- ・ 誠実に、明るく、楽しく生活している。
- ・ 自主的に体や衣服の清潔に注意している。
- ・ 自己の健康状態を知り、目標をもって運動に取り組み、体力の向上に努めている。
- ・ 姿勢と健康の関係を理解し、よい姿勢で学習している。
- ・ 運動の楽しさを知り、いろいろな運動に取り組み、体力の向上に努めている。

### 【自主・自律】

- ・ 夢や希望をもち、目標をたて行動している。
- ・ 目標実現に向けて、計画的に努力を続けている。
- ・ より高い目標に向かってくじけずに取り組み、努力を続けている。

### 【責任感】

- ・ 学級の係や当番などでの自分の役割と責任を自覚し、確実に役割を行っている。
- ・ 委員会やクラブや行事などでの自分の役割と責任を自覚し、仲間や下級生のことも考えて意欲的に役割に取り組んでいる。

### 【創意工夫】

- ・ 学習や仕事をするとき、いろいろな人やこととのかかわりを通して新しい方法を取り入れ、よりよい活動をしている。
- ・ 学校生活を少しでもよくしようと、進んで新しい考えや方法を生み出したり取り入れたりしている。

### 【思いやり・協力】

- ・ だれに対しても思いやりと感謝の気持ちを持ち、困っている人などに進んで親切にしている。
- ・ いつも相手の立場に立ち、どのようにすることが相手のためになるかを考えて行動している。
- ・ 多くの人と触れ合い、相手の考え方を理解しようとしている。
- ・ 意見が対立しても最後まで話し合い、協力してものごとを進めようとしている。
- ・ 学級や学校のめあてに向かって、積極的に協力している。

### 【生命尊重・自然愛護】

- ・ 自然と人間の生活とは深い関係があることを知り、自分のできる範囲で自然を愛護している。
- ・ 生命尊重の意義を考え、自他の生命を尊重しつつ、力強く生きようとしている。

### **【勤労・奉仕】**

- ・ 社会への奉仕活動など公共のために役立つ活動に目を向け、積極的に行動している。
- ・ 係や委員会の役割は、学級や学校の生活に寄与していることがわかり、進んで役割をしている。
- ・ みんなのために進んで働き、役に立つ役割をしている。

### **【公正・公平】**

- ・ 自分の感情や利害にとらわれず、だれに対しても公正・公平にふるまっている。
- ・ 友だちが失敗や過ちをしても、広い心で接している。
- ・ 友だちが身の回りの人たちに対して、差別したり偏見をもったりしないで行動している。

### **【公共心・公德心】**

- ・ 学校のきまりや自分たちで決めたまりを進んで守り、よりよい集団生活をしている。
- ・ 自分たちのために働いている人たちに進んで協力したり、みんなのために役に立つことを喜んだりしている。
- ・ 公共施設や公共機関ではきまりを守り、周囲に迷惑をかけずに行動しようとしている。
- ・ 郷土や国の文化、伝統に関心を持ち、大切にしようとしている。

## 第5・6学年 特別活動 評価規準

### ○学級活動

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなと楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの意義や、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動や実践の計画的で効率的な進め方や役割を理解し、技能を身に付けている。</li> <li>・ 日常生活に関する諸課題の改善に向けて取り組むことの大切さを理解し、健全な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。</li> <li>・ 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるための課題を見だし、その解決のために多様な意見を生かして話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法について考え、合意形成を図り、信頼し支え合って実践している。</li> <li>・ 楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、日常生活の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、意思決定して実践している。</li> <li>・ 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことなど、よりよく生きるための課題を認識し、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法について考え、意思決定して実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなと楽しく豊かな学級や学校の生活の充実と向上を目指すために、見通しをもったり振り返ったりしながら、身に付けたことを生かし、自分のよさを発揮し、役割や責任を果たして信頼し支え合って集団活動に取り組もうとしている。</li> <li>・ 自分の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自主的に課題解決に取り組み、他者と信頼し合って生活や人間関係を築こうとしている。</li> <li>・ 現在及び将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて自主的に行動しようとしている。</li> </ul>

### ○クラブ活動

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通の興味・関心を追求するクラブ活動のよさや楽しさ、そのための活動内容や参加・運営の仕方、5年生としての役割を理解し、技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通の興味・関心を追求するために、同好のクラブの5年生としての役割や協力・運営の仕方、自分たちにできることを考えて話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりして、実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通の興味・関心を追求するために、見通しをもったり、振り返ったりしながら、自分のよさを生かして異年齢の友達と協力して運営したり、活動に取り組んだりしようとしている。</li> </ul>

○児童会

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなと楽しく豊かな学校の生活をつくることの意義や、異年齢集団で意見をまとめる話し合い活動の計画的で効率的な進め方、高学年としての役割を理解し、技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく豊かな学校生活をつくるための課題を見だし、リーダーとして協力して信頼し支え合って話し合い、自己の役割や集団としてよりよい解決方法について考えて話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりして実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなと楽しく豊かな学校の生活の充実と向上を目指した集団活動に異年齢をリードする立場で活動に取り組み、見通しをもったり、振り返ったりしながら、信頼し支え合って学校生活をよりよくしようとしている。</li> </ul>

○学校行事

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事が学校を楽しく豊かにすることの意義や協力してつくり上げることのよさ、高学年としての役割や参加の仕方を理解し、行事のねらいに合った参加の仕方を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や学年の一員であることの自覚をもち、高学年としての役割や協力して信頼し支え合って取り組む方法について考え話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりしながら実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事に関心をもち、見通しをもったり振り返ったりしながら、楽しく豊かな学校の生活の充実と向上を目指した学校行事に高学年としての立場で取り組もうとしている。</li> </ul>